



# たよれーる どこでもキャビネット

---

インストールガイド

Install Guide

Windowsサーバー版アプリ

2024年4月版

<https://dococab.tayoreru.com/>

# 目次

サービス内容 .....	3
どこでもキャビネットとは .....	3
Windows サーバー版アプリの概要 .....	3
インストール .....	4
インストールする .....	4
各種設定 .....	8
どこでもキャビネット設定概要 .....	8
アカウントを設定する .....	9
同期するキャビネットを追加、解除する .....	11
ダウンロードを停止する HDD 空き容量やエラーログ保存期間を設定する .....	12
プロキシサーバーを設定する .....	13
アラート通知メールの受け取りを設定する .....	14
アンインストールの手順 .....	17
アンインストールする .....	17

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・ 本書の内容の複製または改変などを当社の許可なく行うことは禁止されています。
- ・ 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- ・ 本書で取り上げたソフトウェアの変更、ホームページの構成・デザイン・内容の変更、それに伴って発生する損失、逸失利益に関し、当社はいかなる責任も負いかねます。
- ・ 本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・ 本書は、WindowsServer2019 の環境下で作成しています。OS によって、動作や画面の一部が異なる場合がありますのでご了承ください。

## 注意: 本書について

本書は 2024 年 4 月時点での情報を元に作成しています。  
会員サイトから、最新の「ご利用の手引き」をダウンロードできます。

<https://dococab.tayoreru.com/>

## サービス内容

### どこでもキャビネットとは

どこでもキャビネットは、社内・社外で使用するさまざまなファイルを、どこでもキャビネットサーバーを介してデータ共有できるサービスです。どこでもキャビネットの登録ユーザーは、インターネットにアクセス可能な環境から、いつでもどこからでも、どこでもキャビネットサーバー上のファイルにアクセスすることができます。

### Windows サーバー版アプリのご利用にあたって

Windows サーバー版アプリをご利用いただくには、「どこでもキャビネット Windows サーバー版アプリ オプション」が必要です。

ご利用にあたっては弊社営業にご相談ください。

【Windows サーバー版アプリ オプション ご提供価格】

サーバー1 台あたり、2,420 円/月

### Windows サーバー版アプリの概要

Windows サーバー版アプリをインストールすると、どこでもキャビネットサーバーと同期させた Windows サーバー内のフォルダーを使用して、どこでもキャビネットのデータに対し参照や更新の実行、ファイルをどこでもキャビネットへ登録できるようになります。ファイルの登録は、簡単なドラッグ&ドロップ操作で可能です。

Windows サーバー版アプリはご利用の Windows サーバーが起動していれば、ログイン不要で同期が可能となり、全てのファイルが自動ダウンロード設定となります。

# インストール

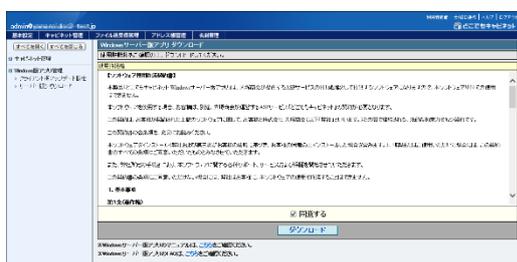
ここでは、Windows サーバー版アプリのインストール手順を説明します。

## インストールする

どこでもキャビネットの管理者機能から、Windows サーバー版アプリをダウンロードし、インストールを行います。

### 注意

他のアプリケーションで編集集中のファイルがあれば、すべて閉じてから実施してください。  
ご利用の環境によっては、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合がありますので、「はい」ボタンをクリックしてください。

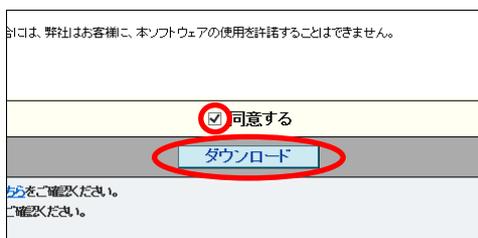


### 1 どこでもキャビネットにログインし、ダウンロードページを表示します。

以下の順番にクリックしてください。  
「管理者機能」>「キャビネット管理」>「Windows 版アプリ管理」>「Windows サーバー版アプリ ダウンロード」

### 注意

オプション契約がない場合は、「Windows 版アプリ管理」が表示されません。

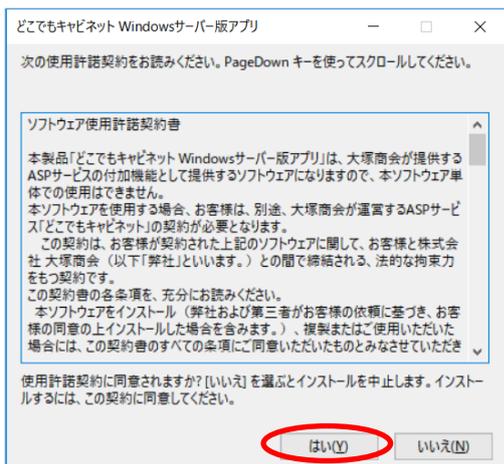


### 2 「同意する」にチェックを入れ、「ダウンロード」ボタンをクリックします。

### 3 ダウンロードした Windows サーバー版アプリをダブルクリックします。

### 注意

OS の管理者権限がないアカウントでインストールする場合、管理者のパスワード入力が求められます。

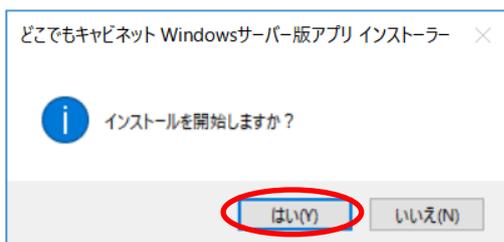


4 ソフトウェア使用許諾契約書を確認し、「はい」ボタンをクリックします。



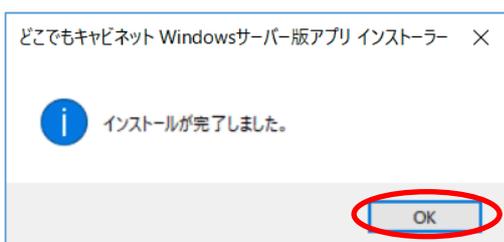
5 「インストール開始」ボタンをクリックします。

インストール先フォルダー	Windows サーバー版アプリをインストールするフォルダーを指定します。
--------------	---------------------------------------



6 「はい」ボタンをクリックします。

インストールが開始されます



7 「OK」ボタンをクリックします。

1. アカウント設定  
2. キャビネット設定  
3. 同期フォルダー設定

1. アカウント設定  
どこでもキャビネットのアカウントを設定してください。

ログインID: taro.otsuka@aweb-aoffice.jp  
パスワード: ●●●●●●●●

次へ

8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

ログイン ID	管理者から割り当てられたログイン ID を入力します。
パスワード	管理者から割り当てられたパスワードを入力します。

アカウントの設定が完了すると確認のダイアログが表示されます

1. アカウント設定  
2. キャビネット設定  
3. 同期フォルダー設定

2. キャビネット設定  
同期するキャビネットを選択してください。  
キャビネットを個別で同期する場合は、個別のキャビネットを選択して、同期対象のキャビネットを選択してください。

すべてのキャビネット  
 個別のキャビネット

選択

次へ

9 「選択」ボタンをクリックし、同期するキャビネットを選択します。

※ここでは、「個別のキャビネット」を選択する場合を例に説明します。

※同期するキャビネットは、ご利用シーンにより設定が異なります。下記「注意」も併せてご参照ください。

**注意**

同期するキャビネットに指定したどこでもキャビネット内のキャビネットと同期するため、キャビネット配下にある容量分、サーバーのハードディスク容量を消費します。「すべてのキャビネット」を選択するとどこでもキャビネットにあるすべてのデータ容量が対象になりますので、サーバーの HDD 空き容量にご注意ください。

同期するキャビネットの選択を行う際は、「個別のキャビネット」を選択して必要なキャビネットのみ同期されることをお勧めします。

キャビネット選択

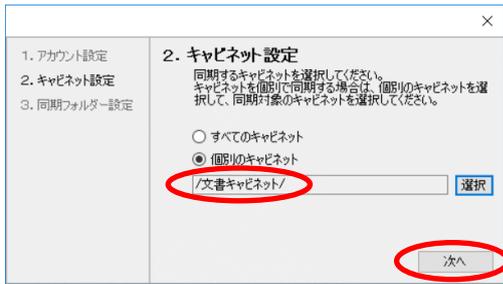
ログインID: taro.otsuka@aweb-aoffice.jp

過去データが保管用  
文書キャビネット

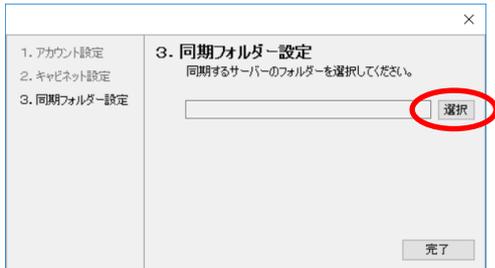
OK キャンセル

10 同期するどこでもキャビネットのキャビネットを選択し「OK」ボタンをクリックします。

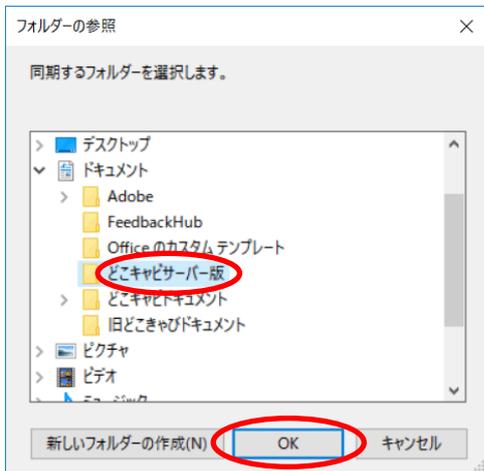
※ご利用シーンにより、選択するキャビネットは異なります。



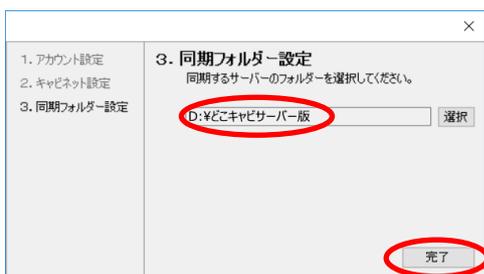
**11** 同期するどこでもキャビネットのキャビネットが表示されていることを確認し「次へ」ボタンをクリックします。



**12** 「選択」ボタンをクリックし、同期するフォルダを選択します。



**13** 同期するフォルダを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



**14** 同期するフォルダが表示されていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

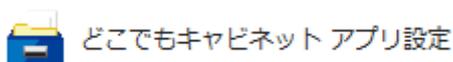
※設定が完了するとどこでもキャビネットとの同期が開始されます。

# 各種設定

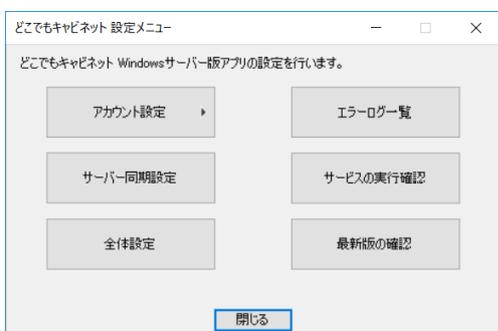
ここでは、どこでもキャビネット Windows サーバー版アプリでご利用いただける設定メニューについて説明します。

## どこでもキャビネット設定概要

どこでもキャビネット設定メニューを使って、次のような設定が可能です。設定メニューは、スタートメニューをクリックし、「どこでもキャビネット Windows サーバー版アプリ」から「どこでもキャビネットアプリ設定」をクリックすると起動します。その画面から設定項目を選択してください。



どこでもキャビネット アプリ設定



**1** スタートメニューから「どこでもキャビネット アプリ設定」をクリックします。

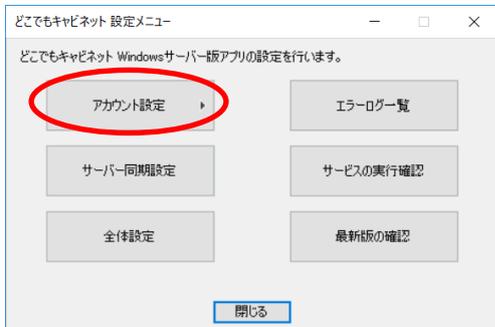
**2** どこでもキャビネット 設定メニューが表示します。

アカウント設定	どこでもキャビネットのアカウント設定を追加・削除することができます。また、パスワードを変更することができます。詳しくは「アカウントを設定」(P.9)を参照してください。
サーバー同期設定	サーバー同期設定で、どこでもキャビネットサーバーから同期するキャビネットを追加、解除することができます。詳しくは、「同期するキャビネットを追加、解除する」(P.11)を参照してください。
全体設定	Windows サーバー版アプリの各種設定やバージョン情報を確認することができます。インストール後に必要となる設定は「基本設定」(P.12)「プロキシ設定」(P.13)、「アラート通知メールの設定」(P.14)を参照してください。
エラーログ一覧	Windows サーバー版アプリの使用中に発生したエラーを確認することができます。
サービスの実行確認	どこでもキャビネットのサービスが実行中かどうかを確認することができます。
最新版の確認	Windows サーバー版アプリのアップデートがあるかどうかを確認することができます。アプリのアップデートがあった場合、こちらからアップデートしてください。

# アカウントを設定する

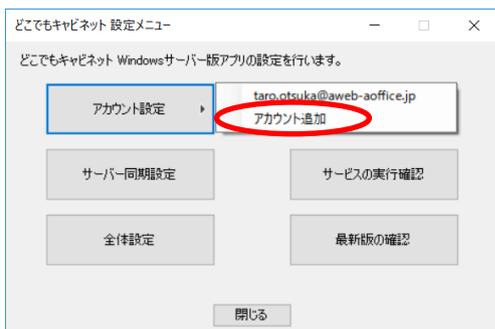
Windows サーバー版アプリで使用する、どこでもキャビネットのユーザーID とパスワード、どこでもキャビネットと同期するサーバー内のフォルダーを設定します。

## ■アカウントを追加する場合



### 1 「アカウント設定」をクリックします。

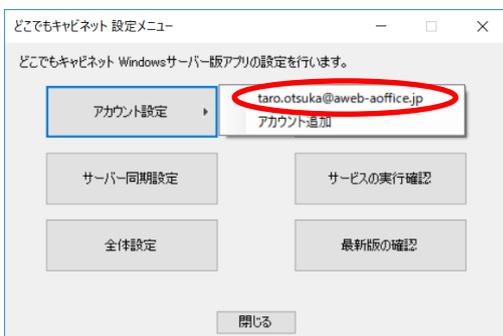
※設定メニューの表示方法→「各種設定」(P.8)



### 2 「アカウント追加」をクリックして、追加するアカウントの設定を行います。

※以降の手順は、P5 のインストール手順 6 から手順 12 までと同じ操作になります。

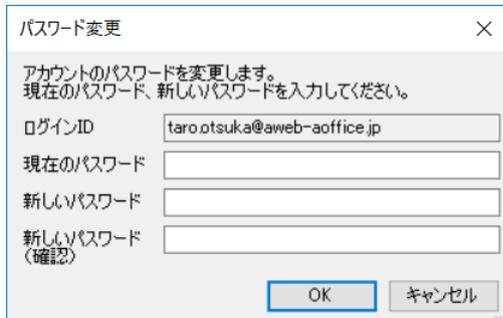
## ■パスワードを変更する場合



### 1 パスワード変更を行う対象アカウントを選択し、クリックして、アカウント設定画面を表示します。



2 「パスワード変更」ボタンをクリックし、新しいパスワードを設定します。

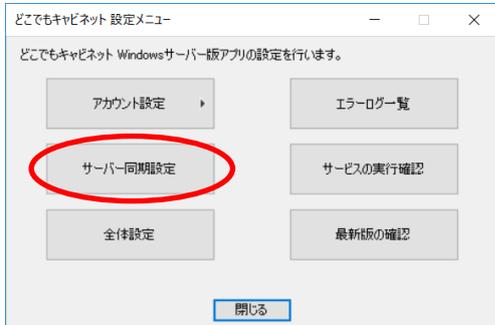


3 パスワード変更画面にて、現在のパスワードを入力後、新しいパスワードを設定します。

## 同期するキャビネットを追加、解除する

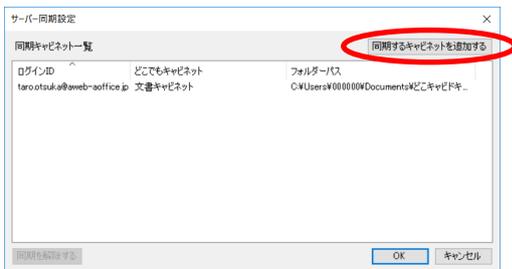
どこでもキャビネット設定メニューから同期するキャビネットを追加や、同期を解除することができます。

### ■同期するキャビネットを追加する場合



#### 1 「サーバー同期設定」をクリックします。

※設定メニューの表示方法→「各種設定」(P.8)

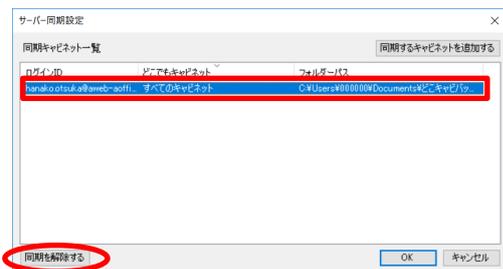


#### 2 「同期するキャビネットを追加する」をクリックして、追加するキャビネットの設定を行います。

※以降の手順は、P5 のインストール手順 6 から手順 12 までと同じ操作になります。

※同期の解除を行う場合は、画面から対象のログイン ID を選択し、画面左下の「同期を解除する」ボタンをクリックします。

### ■同期するキャビネットを解除する場合

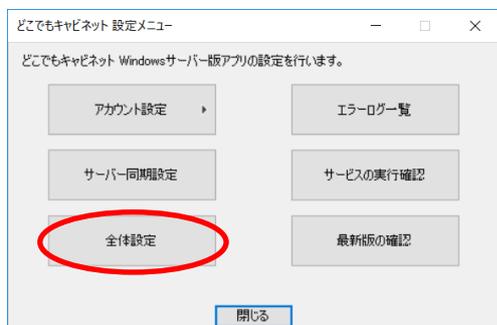


#### 1 解除するキャビネットを選択し、「同期を解除する」ボタンをクリックします。

確認画面で「はい」をクリックします。

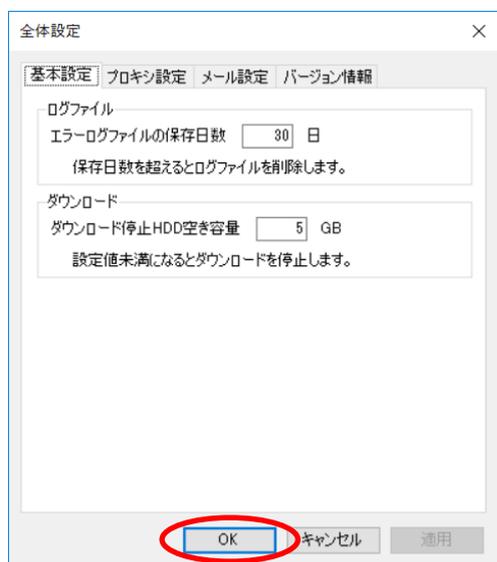
## ダウンロードを停止する HDD 空き容量やエラーログ保存期間を設定する

どこでもキャビネットのエラーログファイルの保存日数、ダウンロードを停止するハードディスクの空き容量の設定を行うことができます。



### 1 「全体設定」をクリックします。

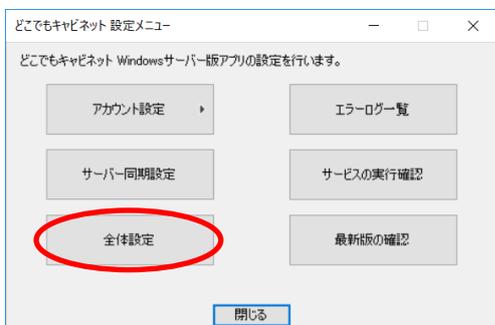
※設定メニューの表示方法→「各種設定」(P.8)



### 2 「基本設定」タブをクリックして、ログファイル、ダウンロードの設定を行い「OK」ボタンをクリックします。

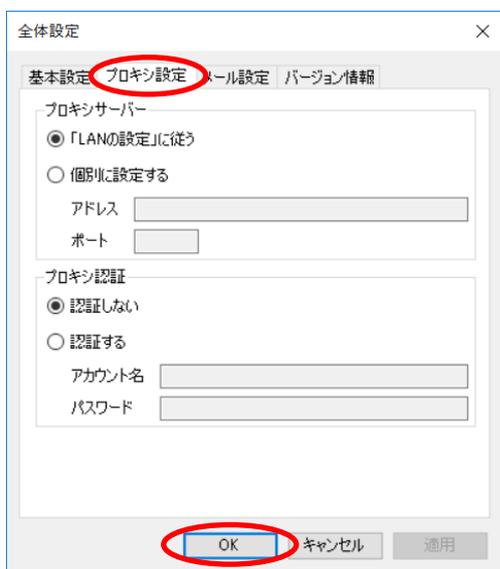
## プロキシサーバーを設定する

どこでもキャビネットをご利用する際に、プロキシサーバーの設定が必要な場合は設定メニューからプロキシサーバーとプロキシ認証の設定を行ってください。



### 1 「全体設定」をクリックします。

※設定メニューの表示方法→「各種設定」(P.8)



### 2 Windows サーバー版アプリをご利用される際、お客様の LAN 環境にてプロキシサーバーの設定が必要な場合は、「LAN の設定に従う」を選択します。

Windows サーバー版アプリ用に別途プロキシサーバーを設定する場合は、「個別に設定する」を選択し、プロキシサーバーの IP アドレス、ポート番号を入力します。

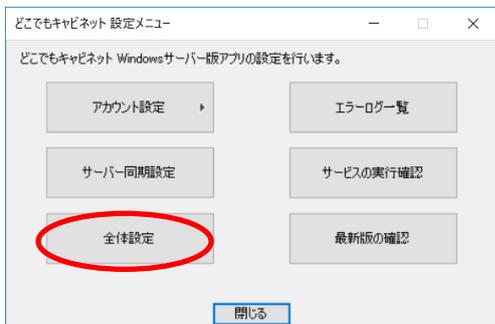
※プロキシサーバーにて認証が必要となる場合は、プロキシ認証で「認証する」を選択し、アカウント名とパスワードを設定します。

# アラート通知メールの受け取りを設定する

どこでもキャビネットのアップデートやエラーが発生した場合にメールで通知することができます。

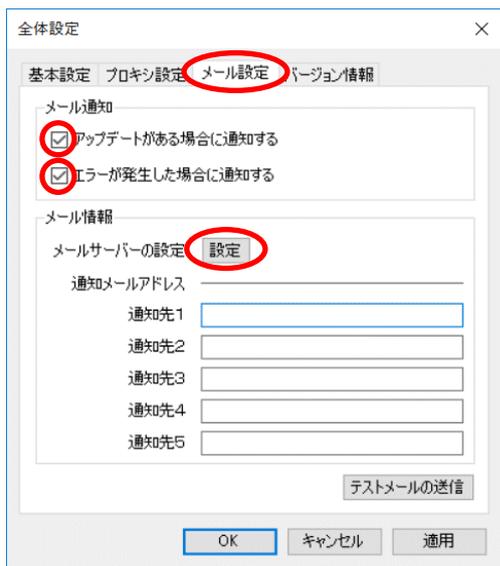
## 注意

メール通知をご利用いただくには、お客様に Windows サーバー版アプリからのメール送信が可能な、送信メールサーバーと送信元メールアドレスをご用意いただく必要があります。



## 1 「全体設定」をクリックします。

※設定メニューの表示方法→「各種設定」(P.8)



## 2 「メール設定」タブをクリックして、受け取りたいメール通知にチェックを付けます。

「メールサーバーの設定」の「設定」ボタンをクリックし、送信するメールサーバーの設定を行います。

※ここでは、「アップデートがある場合に通知する」と「エラーが発生した場合に通知する」を選択する場合を例にしています。

※アップデートの通知と、エラーが発生した場合の通知は、以下の内容で通知されます。

通知の種類	送信者	件名
アップデートの通知	設定した送信元メールアドレス	[どこでもキャビネット] Windows サーバー版 アプリバージョンアップのお知らせ
エラーの通知	設定した送信元メールアドレス	[どこでもキャビネット] エラー通知

メールサーバー設定

メール情報

送信メールサーバー

ポート番号

送信元メールアドレス

SMTP認証

SMTP認証が必要

認証アカウント

パスワード

OK キャンセル

### 3 必要事項を入力し「OK」ボタンをクリックします。

ご利用のメールサーバーが SMTP 認証を必要とする場合は、「SMTP 認証が必要」にチェックを付け、認証アカウントとパスワードを設定します。

送信メールサーバー	通知メールを送信する SMTP サーバーを設定します。
ポート番号	587 または 25 を設定します。
送信元メールアドレス	通知メールの From アドレスを設定します。
SMTP 認証	SMTP 認証が必要な場合、チェックします。
認証アカウント	SMTP 認証を利用する場合、認証アカウント(ID)を設定します。
パスワード	認証アカウント(ID)のパスワードを設定します。

全体設定

基本設定 プロキシ設定 メール設定 バージョン情報

メール通知

アップデートがある場合に通知する

エラーが発生した場合に通知する

メール情報

メールサーバーの設定 設定

通知メールアドレス

通知先1 taro.otsuka@amemiya-software.jp

通知先2

通知先3

通知先4

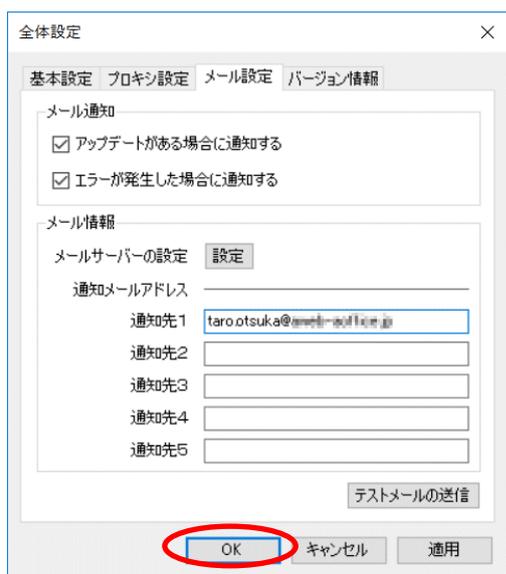
通知先5

テストメールの送信

OK キャンセル 適用

### 4 通知先のメールアドレスを入力し、「テストメールの送信」ボタンをクリックします。

※設定した通知先アドレスにテストメールが通知されていることをご確認ください。



**5** テストメールの送信が確認できたら、「OK」ボタンをクリックします。

# アンインストールの手順

ここでは、どこでもキャビネット Windows サーバー版アプリのアンインストールの手順について説明します。

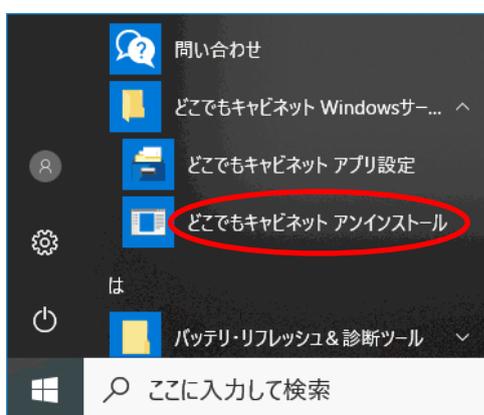
## アンインストールする

スタートメニューから、Windows サーバー版アプリのアンインストールを行います。

### 注意

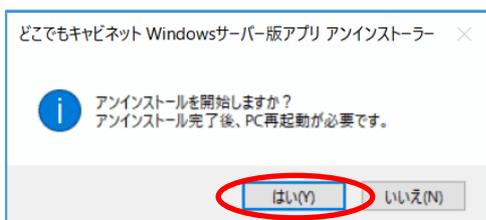
アンインストール後に再起動が必要です。

再起動によって稼働中の他のアプリケーションに影響が出る可能性があります。アンインストールを実施する場合は、Windows サーバーの再起動が発生します。再起動を行っても問題がないかご確認ください。



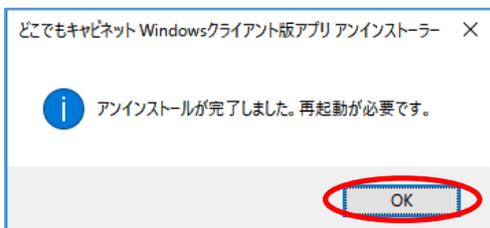
- 1 スタートメニューをクリックし、「どこでもキャビネット Windows サーバー版アプリ」から「どこでもキャビネット アンインストール」をクリックします。

ご利用の環境によっては、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合がありますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



- 2 「はい」ボタンをクリックします。

Windows サーバー版アプリのアンインストールが実行されます。



- 3 「OK」ボタンをクリックします。

Windows の再起動が開始され、アンインストールが完了します。

ご利用の環境によっては、再起動の確認画面が表示される場合がありますので、「はい」ボタンをクリックしてください。